

## 第12回 NTCIR カンファレンス (NTCIR-12)

### スポンサー募集要項

第12回 NTCIRカンファレンス

会期: 2016年 6 月 7 日(火)~10 日(金)

場所: 学術総合センター(東京)

主催: 国立情報学研究所、NTCIR実行委員会

URL: <http://research.nii.ac.jp/ntcir/ntcir-12/conference.html>

NTCIR (NII Testbeds and Community for Information Access Research) は、情報検索、質問応答、要約、テキストマイニング、機械翻訳など、膨大な情報の中から所望の情報にアクセスし、情報の理解や活用を支援する技術の大規模な評価基盤を国内外の多数の研究者が共有し、その共有基盤の上でそれぞれの研究を進め、検証し、相互に学びあうコミュニティを形成するプロジェクトです。NTCIRカンファレンスは1年半のサイクルで実施されるNTCIRワークショップの成果報告の場となる国際会議です。

第12回 NTCIR ワークショップでは、検索意図の推定 (IMine)、医療分野テキスト処理 (MedNLPDoc)、ワン・クリックでの情報検索 (MobileClick)、音声検索 (SpokenQuery&Doc)、時間関連情報検索 (Temporalia)、数式検索 (MathIR)、ライフログ情報検索 (Lifelog)、質問応答 (QALab)、有用なコメントの検索 (STC) というタスク(研究部門)について実験を進めています。

NTCIRカンファレンスは公開で行われ、情報アクセス技術の研究にご関心をお持ちの方は、どなたでも参加することができます。前回の第11回 NTCIR カンファレンスは、タスクに参加されていない研究者も含め、19ヶ国、190名以上の参加者を迎えて行われ、大変実り多い議論の場となりました。

### スポンサー概要

海外から参加する学生および若手研究者の渡航費支援を中心として、NTCIR カンファレンスをご支援いただけるスポンサーを募集いたします。

第12回NTCIR (NTCIR-12)には、国内・海外から延べ208チームがタスク(実験)に参加しています。上記参加チームのうち、3分の2は海外からの参加者で、主力メンバーは大学院生・若手研究者です。渡航費支援は、主力となって実験を進めているメンバーが NTCIR カンファレンスに出席できるように支援するものです。

スポンサーには、次のような種類があります。Gold Sponsor 一口で、3～5名の渡航を支援することができます。

Platinum Sponsor: 50万円

Gold Sponsor: 30万円

Silver Sponsor: 20万円

Bronze Sponsor: 10万円

### スポンサー特典（詳しくは別紙「スポンサー特典」をご参照ください）

- ・スポンサーとしてご支援いただきますと、スポンサー様の企業名をNTCIR-12のプログラムおよびウェブサイトに掲載させていただきます。スポンサー企業のウェブページへのリンクも可能です。
- ・参加登録料（ランチ3回分とバンケット1回分が含まれています）が無料となります（Platinum：5名、Gold：3名、Silver：2名、Bronze：1名）。
- ・Platinum、Gold Sponsor には、スポンサーブースの場所をご提供いたします。Silver、Bronze Sponsor はロビーに設置したポスターボードにポスターを掲示していただくことができます。（設置・掲示は、第12回NTCIRカンファレンスのメイン会議の期間《6月7日～6月10日》となります。）
- ・Platinum、Gold Sponsorは、御社名を冠したスポンサー昼食会やスポンサーコーヒープレイクを開催していただくことができます（開催にあたりましては別途実費を頂くこととなります。それぞれ**先着3社**様までとさせていただきます）。

スポンサーをお引き受け下さる場合の手続きにつきましては、別紙「スポンサーお申し込みについて」をご参照ください。そのほかにご不明の点がございましたら、NTCIR 実行委員会（連絡先国立情報学研究所 神門 典子:メールアドレス：kando@nii.ac.jp)まで、お訊ねください。

#### 【お問い合わせ】

##### NTCIRカンファレンス実行委員会

Sponsor Chair

関 洋平（筑波大学）E-mail: yohei@slis.tsukuba.ac.jp

加藤 恒昭（東京大学）E-mail: kato@boz.c.u-tokyo.ac.jp

実行委員長

神門（かんど） 典子（国立情報学研究所）E-mail: kando@nii.ac.jp

酒井 哲也（早稲田大学）

Mark Sanderson（RMIT University, Australia）

NTCIR事務局 担当: 松田 E-mail: ntc-sponsor@nii.ac.jp

Phone: 03-4212-2529 Fax: 03-4212-2751